

提出された意見の概要及び町の考え方

	意見の概要	町の考え方
1	老朽管のピークが2038年から急増していくようだが、この頃は厳しい予算の中での管路更新が予想される。今から将来のまちの姿を見据えた更新計画を立てるべきと考え、ただ単純に古いものから更新するのではなく、その更新の優先順位は、厳しい時代となる未来を見据えた計画にしてほしい。	ビジョン案3ページの記載の1. 3 計画期間のとおり、社会・経済情勢の変化を踏まえ、必要に応じて5年程度の期間で改善を行います。